

新潟工科大学は国が実施する 『高等教育の修学支援新制度』の対象校です！

国の『高等教育の修学支援新制度』

2025年度に支援拡大！
多子世帯は所得制限なく
支援対象になります。

経済的な理由で進学や修学を断念することがないように、授業料および入学金の減免と給付奨学金を受けられるものです。また『多子世帯支援』や『私立理工農系支援』の対象校にも認定されています。

- 対象者 ①世帯構成や収入等の要件を満たしていること
②学ぶ意欲がある学生であること
- 減免額 世帯構成や収入によって支援区分が決まり、授業料等の減免額や給付額が決定します。

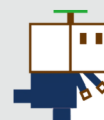
支援区分	第Ⅰ区分/多子世帯	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分/理工農系
入学金	200,000円	133,400円	66,700円
授業料	700,000円	466,700円	233,400円

※本学が実施する特待生制度に採用された場合は、学納金減免後の金額に上記の減免額適用して算出します。

POINT

本制度を利用するには、日本学生支援機構給付型奨学金制度に申請し、採用される必要があります。申請時には学力基準や修学意欲の確認のため高校等の成績証明書を提出いただく場合があります。

日本学生支援機構の貸与型奨学金



工科大生の
約半数が
利用している
奨学金です

第一種奨学金（無利子）

自宅から通学する学生：月額2万円～5.4万円から選択できます。
自宅外から通学する学生：月額2万円～6.4万円から選択できます。

※『高等教育の修学支援新制度』と第一種奨学金どちらも採用された場合は、
『高等教育の修学支援新制度』の支援区分に応じて第一種奨学金の貸与額が調整され、
0円となる場合があります。

第二種奨学金（有利子）

月額2万円～12万円から選択できます。

入学時特別増額貸与奨学金（有利子）

一時金として10万円～50万円を受け取れます。申し込みは入学時に限ります。

これらの制度は、高校等在学時に申請できる『予約採用』と、
本学入学後の4月または10月に申請できる『在学採用』にて
申し込むことができます。制度の詳細は、文部科学省や
日本学生支援機構の公式HPにも掲載されています。

文部科学省HP

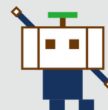
日本学生支援機構HP



裏面も
CHECK!

入学後に
申請可！

国が実施する奨学金以外にも申請できる奨学金があります！



新潟工科大学の学生が申請できる

民間育英団体の給付型奨学金

新潟工科大学の学生向けに、毎年多くの団体から奨学金の募集案内が届きます。

募集時期・申請方法については掲示板にてお知らせしています。

団体名称	対象	金額 (月額)	支給期間	R 6 採用者数 /申請者数	R 5 採用者数 /申請者数	関連企業名
(公財) ユニオンツール 育英奨学会	全学生	60,000円	1年間	8/10	10/17	ユニオンツール(株)
(公財)古泉財団	学部 2年生	20,000円	3年間	2/2	0/0	亀田製菓(株) (株)エイケイ
(公財) サトウ食品奨学財団	学部 2～4年生	40,000円	1年間	8/12	9/12	サトウ食品(株)
(公財) 一正やまびこ財団	学部 2年生	30,000円	3年間	令和7年度からスタート した制度です。		一正蒲鉾(株)

上記の他、学生の研究分野に応じた奨学金制度を実施している団体（(一財)永井知覚科学振興財団・(一財)佐々木環境技術振興財団）や、保護者の死亡等により特に困窮している学生を対象とした奨学金制度を実施している団体（(一財)あしなが育英会・(公財)交通遺児育英会）からの募集もあります。

民間育英団体の他、新潟県・福島県・新潟市・上越市等の自治体から貸与奨学金の募集もあります。

なお、各制度には家庭の収入要件や成績要件が設けられています。

会員
企業

新潟工科大学産学交流会会員企業が実施する団体です。
新潟県内外約330社の企業が工科大生を応援しています。

※掲載内容は変更になる場合があります。



企業がつくったものづくり大学

新潟工科大学

〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719

入試広報課 0257-22-8188

学務課 0257-22-8102